

## 新機能および補足説明について

- ・本書では、新機能の設定方法と制約事項などについて説明します。これらの機能については本書の内容を参照してください。また、本機に付属の取扱説明書もあわせてお読みください。
- ・お使いの機種によっては、説明の画面とカメラの画面が異なる場合があります。
- ・本書では製品品番の一部（WV-）を省略している場合があります。

### 記号について

本書では、機種によって使用が制限される機能には、以下の記号を使って使用できる機種を示しています。本記号が使用されていない機能については、全機種が対応しています。

- SFV631L : WV-SFV631L、WV-SFV631LT、WV-SFN631L で使用できる機能です。
- SFV611L : WV-SFV611L、WV-SFN611L で使用できる機能です。
- SPN631 : WV-SPN631 で使用できる機能です。
- SPN611 : WV-SPN611 で使用できる機能です。
- SPW631L : WV-SPW631LJ、WV-SPW631LTJ で使用できる機能です。
- SPW611L : WV-SPW611J、WV-SPW611LJ で使用できる機能です。
- SPN531 : WV-SPN531 で使用できる機能です。
- SFV311 : WV-SFV311、WV-SFN311 で使用できる機能です。
- SPN311 : WV-SPN311 で使用できる機能です。
- SFN310 : WV-SFN310J で使用できる機能です。
- SPN310V : WV-SPN310V で使用できる機能です。
- SPW310 : WV-SPW310 で使用できる機能です。

**本機はソフトウェアのバージョンアップにより、下記の新機能の追加や仕様変更を行いました。**

#### ・ソフトウェアVer.1.70

No.	機能	対応画面（ページ）	記載ページ
1	〔日時&画面内文字〕の表示設定の拡張	基本画面（基本）	2ページ
2	〔コントラスト強調表示(RGB:0-255)〕機能を追加	基本画面（基本）	3ページ
3	〔プライバシーゾーン〕の〔表示形式〕機能（モザイク表示）を追加	プライバシーゾーン（カメラ）	4ページ
4	〔AGC（音声）〕設定を追加	音声画面（カメラ）	5ページ
5	〔RS485操作画面〕機能を追加	後側オプション画面 （機能拡張ユニット） ライブ画	6ページ
6	タイムゾーンの変更	基本画面（基本）	8ページ

#### ・ソフトウェアVer.1.80

No.	機能	対応画面（ページ）	記載ページ
7	SDメモリーカードの警告出力、運用情報／エラー情報表示に関する追加	アラーム画面（アラーム） ステータス画面 （メンテナンス）	9ページ
8	〔音声圧縮方式〕に〔AAC(高音質)〕を追加	音声画面（カメラ）	12ページ
9	〔端子1〕に〔自動時刻調整〕を追加	アラーム画面（アラーム）	13ページ
10	機能拡張ソフトウェア画面へのリンク表示	バージョンアップ画面（メンテナンス）	14ページ

## 1. [日時&画面内文字] の表示設定の拡張

(取扱説明書 操作・設定編 本機の基本設定を行う [基本] - 基本設定を行う [基本])

日時と画面内文字の表示位置をそれぞれ設定できるようになりました。それぞれの表示位置に「中央上」と「中央下」を追加しました。また、表示する文字サイズを変更する機能を追加しました。

基本		インターネット	SDメモリーカード	ログ
言語選択		自動		
カメラタイトル		WV-SPN631		
日付時刻	日時	Dec / 16 / 2014 08 : 12 : 06		
	時刻表示形式	24h		
	日付表示形式	Mmm/DD/YYYY		
	NTP	NTP設定△		
	タイムゾーン	(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京		
	サマータイム	Out		
	開始日時	月	曜日	時間
終了日時	月	曜日	時間	
画面内文字表示		<input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off		
画面内文字(A~Z, 0~9, カナ)				
日時&画面内文字	日時表示位置	左上		
	画面内文字表示位置	左上		
	文字サイズ	100%		
明るさ状態表示		<input checked="" type="radio"/> On <input type="radio"/> Off		

### 【日時&画面内文字】 - 【日時表示位置】

ライブ画ページの画像内で、日時を表示する位置を選択します。

**左上**：画面内の左上に表示します。

**左下**：画面内の左下に表示します。

**中央上**：画面内の中央上に表示します。

**中央下**：画面内の中央下に表示します。

**右上**：画面内の右上に表示します。

**右下**：画面内の右下に表示します。

**初期設定**：左上

### 【日時&画面内文字】 - 【画面内文字表示位置】

ライブ画ページの画像内で、画像内に表示される文字列を表示する位置を選択します。

**左上**：画面内の左上に表示します。

**左下**：画面内の左下に表示します。

**中央上**：画面内の中央上に表示します。

**中央下**：画面内の中央下に表示します。

**右上**：画面内の右上に表示します。

**右下**：画面内の右下に表示します。

**初期設定**：左上

### 【日時&画面内文字】 - 【文字サイズ】

ライブ画ページの画像内で、日時と画像内に表示される文字列の文字サイズを選択します。

**100%**：標準の大きさで表示します。

**150%**：標準の150%の大きさで表示します。

**200%**：標準の200%の大きさで表示します。

**初期設定**：100%

### 重要

- ・【日時表示位置】と【画面内文字表示位置】の設定が異なる場合、設定した値よりもフレームレートが低下することがあります。
- ・【日時表示位置】と【画面内文字表示位置】の設定が異なる場合、【文字サイズ】の設定と文字数によっては、文字が切れる場合や重なる場合があります。表示結果を確認のうえお使いください。
- ・【文字サイズ】が「150%」または「200%」に設定されている場合、設定した値よりもフレームレートが低下することがあります。

## 2. 【コントラスト強調表示(RGB:0-255)】機能を追加

(取扱説明書 操作・設定編 本機の基本設定を行う【基本】 - 基本設定を行う【基本】)

プラグインソフトウェア (nwc43setup.exe)	自動インストール	<input checked="" type="radio"/> 許可する	<input type="radio"/> 許可しない
	ライブ画スムーズ表示 (ハップアニング)	<input checked="" type="radio"/> On	<input type="radio"/> Off
	コントラスト強調表示 (RGB:0-255)	<input type="radio"/> On	<input checked="" type="radio"/> Off

### 【コントラスト強調表示(RGB:0-255)】

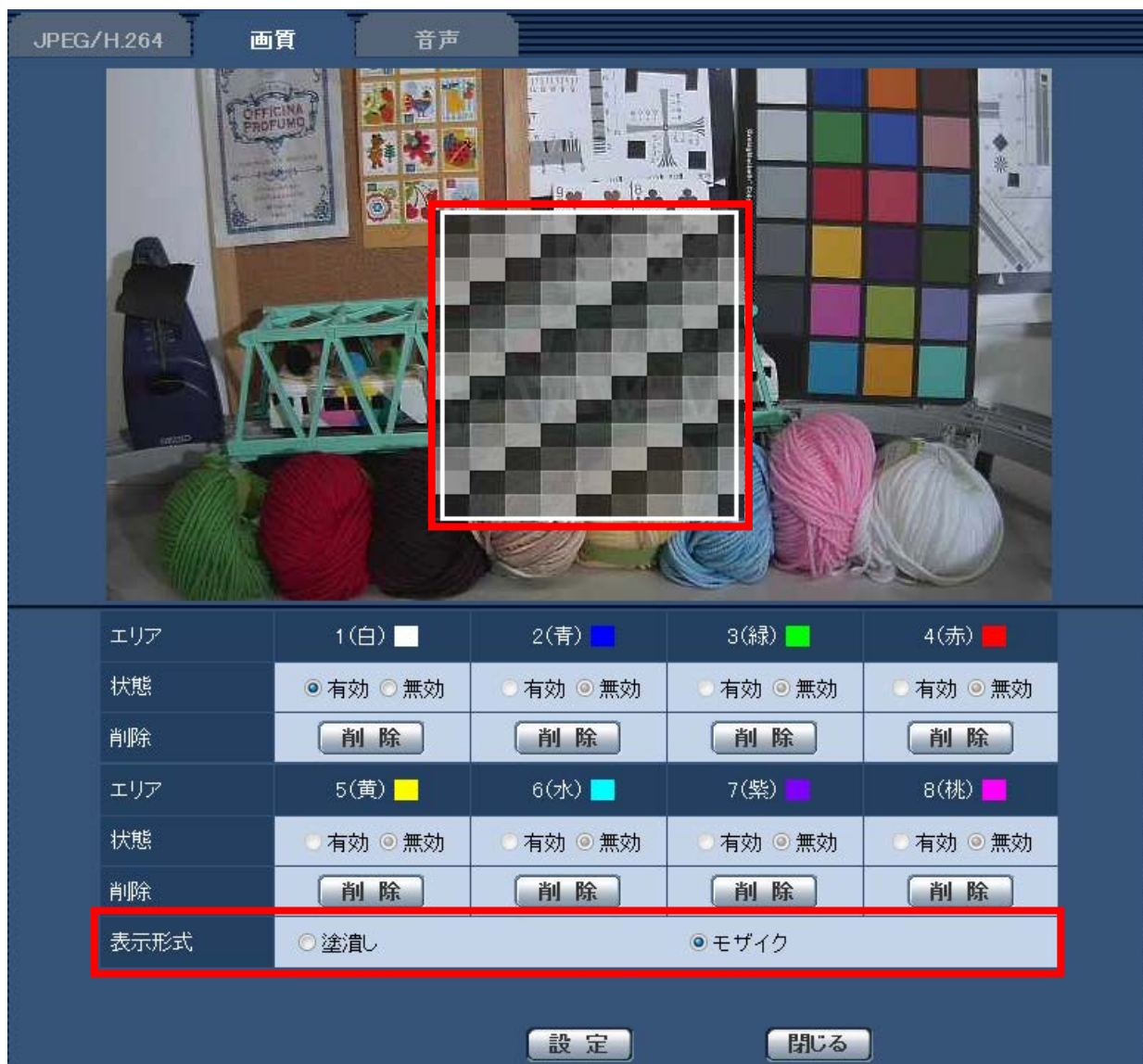
ライブ画のH.264画像のコントラストを強調して表示するかどうかをOn/Offで設定します。Onにすると、16から235のRGB信号を0から255の範囲へ伸張して表示します。被写体によっては高輝度部分に白とびが発生する場合があります。ご使用の環境に合わせてご使用ください。

**初期設定**：Off

### お知らせ

- ・本設定は、Internet Explorerを用いてライブ画の画像を見る場合にのみ有効です。
- ・本設定を変更しても、配信される画像データやSDメモリーカードに記録する画像データに変化はありません。

### 3. [プライバシーゾーン] の [表示形式] 機能 (モザイク表示) を追加 (取扱説明書 操作・設定編 画像・音声に関する設定を行う [カメラ] -画質調整、 ズーム/フォーカス調整、プライバシーゾーン、VIQS、レンズ歪み補正を設定する [画質] -プライバシーゾーンを設定する (プライバシーゾーン設定画面) )



#### [表示形式]

**塗潰し** : グレーで表示します。

**モザイク** : モザイクで表示します。

**初期設定** : 塗潰し

#### 重要

- ・ [表示形式] に「モザイク」を設定すると、設定したエリア内の映像は少し透けて表示され、ある程度、物や人の動きを確認することができます。  
 ご使用の環境や被写体に合わせて、設定してください。

#### お知らせ

**SFV631L** **SPN631** **SPW631L** **SPN531**

- ・ [撮像モード] が「2メガピクセル [16:9] (60 fpsモード)」の場合、「モザイク」は選択できません。

#### 4. [AGC (音声)] 設定を追加 ( **SPW310** を除く )

(取扱説明書 操作・設定編 画像・音声に関する設定を行う [カメラ] - 画像・音声に関する設定を行う [音声] )

JPEG/H.264	画像	音声
音声モード		受話
音声圧縮方式		G.726
ビットレート		32kbps
受話音量(PCで聞く)		マイク中
AGC(音声)		High
受話間隔(PCで聞く)		40ms
送話音量(PCから話す)		中
送話間隔(PCから話す)		640ms
連続送話時間		5min
送話先ポート番号(PCから話す)		34004 (1024-50000)
音声許可レベル		<input type="radio"/> 1.管理者のみ <input type="radio"/> 2.カメラ制御以上 <input checked="" type="radio"/> 3.すべて許可

#### [AGC (音声)]

受話音声を自動的に適正音量に増幅して調整します。増幅の度合いをHigh/Middle/Lowから選択します。

「High」に設定されている場合、小さな音を聞き取りやすくなりますが、雑音として聞こえる場合があります。雑音が気になる場合は、「Middle」または「Low」に設定してください。

**初期設定** : High

#### お知らせ

- ・本設定は [録音] と [音検知] の音量にも適用されます。

#### **重要**

- ・ [音検知] を設定した後に、 [AGC (音声)] 設定を変更した場合は、 [音検知] で検知する音量が変わる可能性があります。必ず、再度 [音検知] の設定を確認してください。

## 5. [RS485 操作画面] 機能を追加 SPN631 SPN611

(取扱説明書 操作・設定編 機能拡張ユニットを設定する [機能拡張ユニット] )

前側オプション	後側オプション
自動検出	<input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off
拡張機能	RS485 ▼
RS485通信	<input checked="" type="radio"/> On <input type="radio"/> Off
通信方式	<input checked="" type="radio"/> 4線式 <input type="radio"/> 2線式
通信速度	19200bps ▼
データビット	8bit ▼
パリティチェック	None ▼
プロトコル	Pelco-D ▼
ユニットアドレス	01
RS485操作画面	<input type="radio"/> On(回転台制御) <input checked="" type="radio"/> Off
コマンドテーブル	<input type="text"/> <a href="#">参照...</a>
アップロード	<input type="text"/> <input type="button" value="実行"/>

### 【RS485操作画面】

ライブ画ページにRS485通信に関する項目を表示するかどうかを設定します。

**On(回転台制御)** : RS485通信を用いて回転台を制御する画面を表示します。

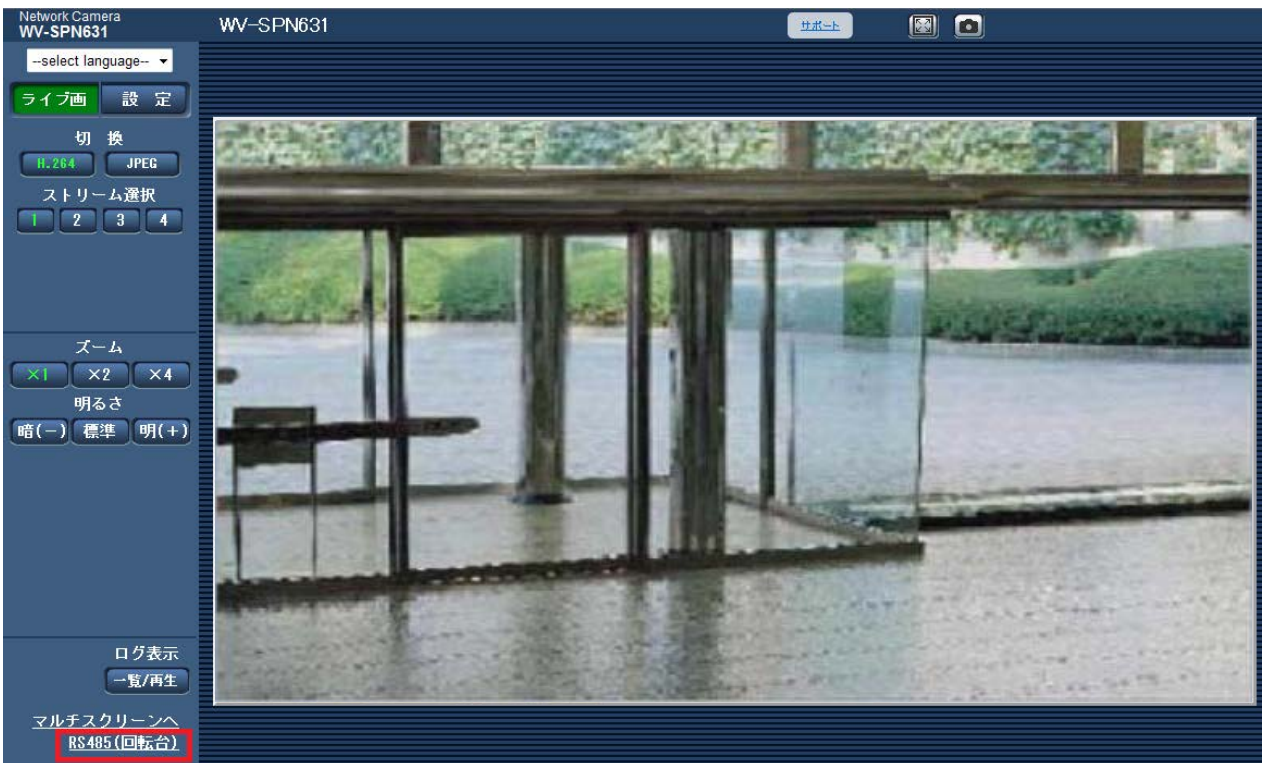
**Off** : RS485通信に関する項目を表示しません。

**初期設定** : Off

### お知らせ

- ・本機能は、別売のRS485出力ユニット(WV-SPN6R481)を使用している場合のみ使用できます。

## (取扱説明書 操作・設定編 PCから画像を見る－ライブ画ページについて)



「RS485操作画面」を「On(回転台制御)」に設定した場合、ライブ画ページにリンクが表示されます。リンクをクリックすると、回転台を制御する画面が別ウィンドウで表示されます。



### **重要**

・接続する回転台によっては、使用できない機能があります。ご使用の回転台の仕様をご確認ください。



## 6. タイムゾーンの変更

(取扱説明書 操作・設定編 本機の基本設定を行う [基本] – 基本設定を行う [基本])

タイムゾーンの設定値を見直し、2014年10月時点の情報に更新しました。

バージョンアップを実施いただいた後は、タイムゾーンの設定を再確認ください。

City	Before	After
モスクワ	GMT+04:00	GMT+03:00
サンクトペテルブルグ	GMT+04:00	GMT+03:00
ボルゴグラード	GMT+04:00	GMT+03:00
エカテリンバーグ	GMT+06:00	GMT+05:00
クラスノヤルスク	GMT+08:00	GMT+07:00
イルクーツク	GMT+09:00	GMT+08:00
ヤクーツク	GMT+10:00	GMT+09:00
ウラジオストク	GMT+11:00	GMT+10:00
マガダン	GMT+12:00	GMT+10:00



## 7. SDメモリーカードの警告出力、運用情報/エラー情報表示に関する追加

(**SFN310** **SPN310V** **SPW310** 除く)

(取扱説明書 操作・設定編 アラーム設定を行う [アラーム] -アラーム出力端子に関する設定を行う [アラーム]、本機のメンテナンスを行う [メンテナンス] -ステータスを確認する [ステータス])

### ■SDメモリーカードの警告出力に関する追加

SDメモリーカードにエラーが発生した場合、または稼働が一定の状態に到達した場合に、アラーム端子から警告出力を出力することができます。

アラーム出力端子	
アラーム連動出力	<input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off
SDメモリーカード警告	<input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off
アラーム出力形式	<input checked="" type="radio"/> ラッチ <input type="radio"/> パルス
アラーム時の出力	<input type="radio"/> Open <input checked="" type="radio"/> Close
アラーム出力時間	<input type="text" value="1"/> s (1-120s)
<input type="button" value="設定"/>	

### アラーム出力端子

#### [SDメモリーカード警告]

※アラーム出力端子対応機種のみ

SDメモリーカードの警告を検出したときに、アラーム出力端子に信号を出力するかどうかをOn/Offで設定します。

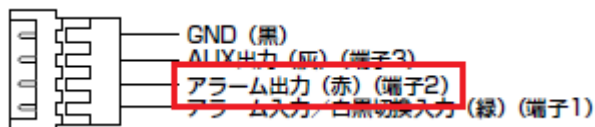
SDメモリーカード警告検出条件：SDメモリーカードエラー（ライトエラー、リードエラーなど）、稼働時間 6年経過、上書き回数 2,000回超過

**On**：警告状態を検知すると、アラーム出力端子に信号を出力し、ライブ画の [アラーム発生通知] ボタンが点滅します。

**Off**：警告状態の検知を停止します。

**初期設定**：Off

アラーム出力端子機能は、[アラーム] 設定の [端子2] を「アラーム出力」に設定する必要があります。



※4P アラームケーブル（付属品）の例  
（機種により異なります）

### 重要

- ・本機能を正しく使用するためには、SDメモリーカード使用前に本機でSDメモリーカードのフォーマットを行ってください。

## お知らせ

- 稼働時間：6年は、SDカードをカメラに挿入してからの通電時間を、上書回数：2000回は、業務用SDメモリーカード(MLCタイプ)の書換回数上限値を、それぞれ目安としており、耐久期間を保証するものではありません。
- アラーム出力端子とSDメモリーカード警告は同一のアラーム出力端子を使用します。
- アラームとSDメモリーカード警告のいずれかが発生した場合にアラーム出力端子に信号を出力します。
- SDメモリーカード警告を検出した場合、ライブ画ページの[アラーム発生通知] ボタンが点滅します。[アラーム発生通知] ボタンをクリックすると、[アラーム発生通知] ボタンは表示されなくなります。
- SDメモリーカード警告によるアラーム出力端子の信号出力は、アラーム出力形式の設定により異なります。
  - ラッチの場合：[アラーム発生通知] ボタンを消した後も、SDメモリーカード警告の要因が継続する間、アラーム出力端子の信号出力は継続します。
  - パルスの場合：[アラーム発生通知] ボタンを消した後も、SDメモリーカード警告の要因が継続する間、アラーム出力端子の信号出力は継続しますが、「アラーム出力時間」で設定した時間を経過した場合、アラーム出力端子の信号出力は止まります。

### ■SDメモリーカードの運用情報/エラー情報表示を追加

メンテナンスページの[ステータス] タブのステータス画面にSDメモリーカードの情報、使用状況、エラー情報を表示します。

SDメモリーカード		
品番	SU08G	
シリアル番号	C07A787C	
容量表示	7737322KB/7741440KB(残容量/総容量)	
稼働時間	384 min (0days)	
上書き回数	0	
No	発生日時	内容
1	Oct/20/2014 19:07:02	<SD> ライトプロテクト

SDメモリーカード1・SDメモリーカード2 ( [9FV631L](#) [9FV611L](#) [SPN631](#) [SPN611](#) [SPW631L](#) [SPW611L](#) )

SDメモリーカード( [SPN531](#) [9FV311](#) [SPN311](#) )

#### 【品番】

SDメモリーカードの品番を表示します。

品番情報の取得に失敗した場合は、「リードエラー」と表示します。SDメモリーカードを使用していない場合は、「未使用」と表示します。それ以外の場合は、「不明」と表示します。

#### 【シリアル番号】

SDメモリーカードのシリアル番号を表示します。

シリアル番号の取得に失敗した場合は、「不明」と表示します。

#### 【容量表示】

SDメモリーカードの残容量と総容量を表示します。

基本ページの[SDメモリーカード] タブ-SDメモリーカード情報 [容量表示] と表示内容は同じです。

### 【稼働時間】

SDメモリーカードが挿入された状態での本機の通電時間を表示します。

稼働時間の取得に失敗した場合は、「不明」と表示します。

なお、稼働時間は1時間に1回更新されます。

### 【上書き回数】

SDメモリーカードの総容量、カメラがSDメモリーカードに書き込んだファイル数、ファイルサイズから計算した、上書き回数を表示します。

上書き回数の計算に失敗した場合は、「不明」と表示します。

### お知らせ

- ・上書き回数は本機内で計算した推測値であり、実際の上書き回数と異なる場合があります。
- ・[パスワードロック]を使用し、SDカードのパスワードが一致しない場合は、上記の情報は表示されません。

### ログの【No】【発生日時】【内容】

SDメモリーカードに関するログを表示します。

分類	表示内容	内容詳細
SDメモリーカード	<SD> フォーマット	SDメモリーカードのフォーマットに成功しました。
	<SD> フォーマットエラー	SDメモリーカードのフォーマットでエラーが発生しました。
	<SD> ライトプロテクト	ライトプロテクトされたSDメモリーカードが挿入されました。
	<SD> 認識エラー	SDメモリーカードを正しく認識できません。
	<SD> ライトエラー	SDメモリーカードのライト処理でエラーが発生しました。
	<SD> リードエラー	SDメモリーカードのリード処理でエラーが発生しました。
	<SD> 削除エラー	SDメモリーカードの削除処理でエラーが発生しました。
	<SD>ファイルシステムエラー	SDメモリーカードのファイルシステムでエラーが発生しました。
	<SD> その他エラー	SDメモリーカードで上記以外のエラーが発生しています。

### 重要

- ・本機能を正しく使用するためには、SDメモリーカード使用前に本機でSDメモリーカードのフォーマットを行ってください。
- ・PCなど本機以外で使用したSDメモリーカードでは、正しい情報を表示することができない場合があります。
- ・SDメモリーカードログは、本機の内部メモリーに最大30件まで保存できます。保存できるシステムログの最大数を超えた場合は、古いログから上書きされます。

## 8. 【音声圧縮方式】に【AAC(高音質)】を追加（**SPW310**を除く） （取扱説明書 操作・設定編 画像・音声に関する設定を行う【カメラ】 - 画像・音声に関する設定を行う【音声】）

JPEG/H.264	画質	音声
音声モード	受話	
音声圧縮方式	AAC-LC(高音質)	
ビットレート	128kbps	
受話音量(PCで聞く)	マイク 中	
AGC(音声)	High	
受話間隔(PCで聞く)	--	
送話音量(PCから話す)	中	
送話間隔(PCから話す)	640ms	
連続送話時間	5min	
送話先ポート番号(PCから話す)	34004 (1024-50000)	
音声許可レベル	<input type="radio"/> 1.管理者のみ <input type="radio"/> 2.カメラ制御以上 <input checked="" type="radio"/> 3.すべて許可	

### 【音声圧縮方式】

受話音声の圧縮方式をG.726/G.711 / AAC-LC/AAC-LC（高音質）から選択します。

初期設定：G.726

### お知らせ

- ・G.711は「音声モード」が「受話」のときのみ選択できます。
- ・送話音声の圧縮方式には、常にG.726が適用されます。

### 【ビットレート】

音声を送信/受信するときのビットレートを選択します。

【音声圧縮方式】で「G.726」を選択した場合：16kbps/32kbps

【音声圧縮方式】で「AAC-LC（高音質）」を選択した場合：64kbps/96kbps/128kbps

初期設定：32kbps

### 重要

「AAC-LC（高音質）」を選択した場合、以下の機能が制限されます。

- 【SDメモリーカード】が使用できません。
- 【音検知】は使用できません。
- HTTPSを使用している場合、本機能は使用できません。
- アクセスできる最大ユーザー数が5人になります。

9. 【端子 1】に【自動時刻調整】を追加（**SFN310** **SPN310V** **SPW310** を除く）  
 （取扱説明書 操作・設定編 アラーム設定を行う【アラーム】－アラーム動作に関する設定を行う【アラーム】）

アラーム		動作検知エリア	音検知	通知
アラーム				
端子 1	自動時刻調整	短絡		
端子 2	Off			
端子 3	AUX出力			
動作検知アラーム		動作検知設定へ		
音検知アラーム		音検知設定へ		
コマンドアラーム	コマンドアラーム	<input type="radio"/> On <input checked="" type="radio"/> Off		
	受信ポート番号	8181 (1-65535)		
アラーム無検知時間		5s		

【端子 1】

端子1の動作設定を行います。

**Off**：使用しません。

**アラーム入力**：端子アラーム入力を受け付けます。アラーム入力を選択すると、短絡、開放選択用プルダウンメニューが表示されます。

－ **短絡**：端子状態が「クローズ」に変化するとアラーム検出を行います。

－ **開放**：端子状態が「オープン」に変化するとアラーム検出を行います。

**白黒切換入力**：白黒切換入力を受け付けます。（入力がOnのとき、白黒に切り換わります）

**自動時刻調整**：端子入力による時刻設定を受け付けます。信号が入力されると正時（毎時00分）からの時間差が29分以内の場合、00分00秒に設定します。5秒未満の時刻を戻す操作の場合は、時刻は変更されません。自動時刻調整を選択すると、短絡、開放選択用プルダウンメニューが表示されます。

－ **短絡**：端子状態が「クローズ」に変化すると自動時刻調整を行います。

－ **開放**：端子状態が「オープン」に変化すると自動時刻調整を行います。

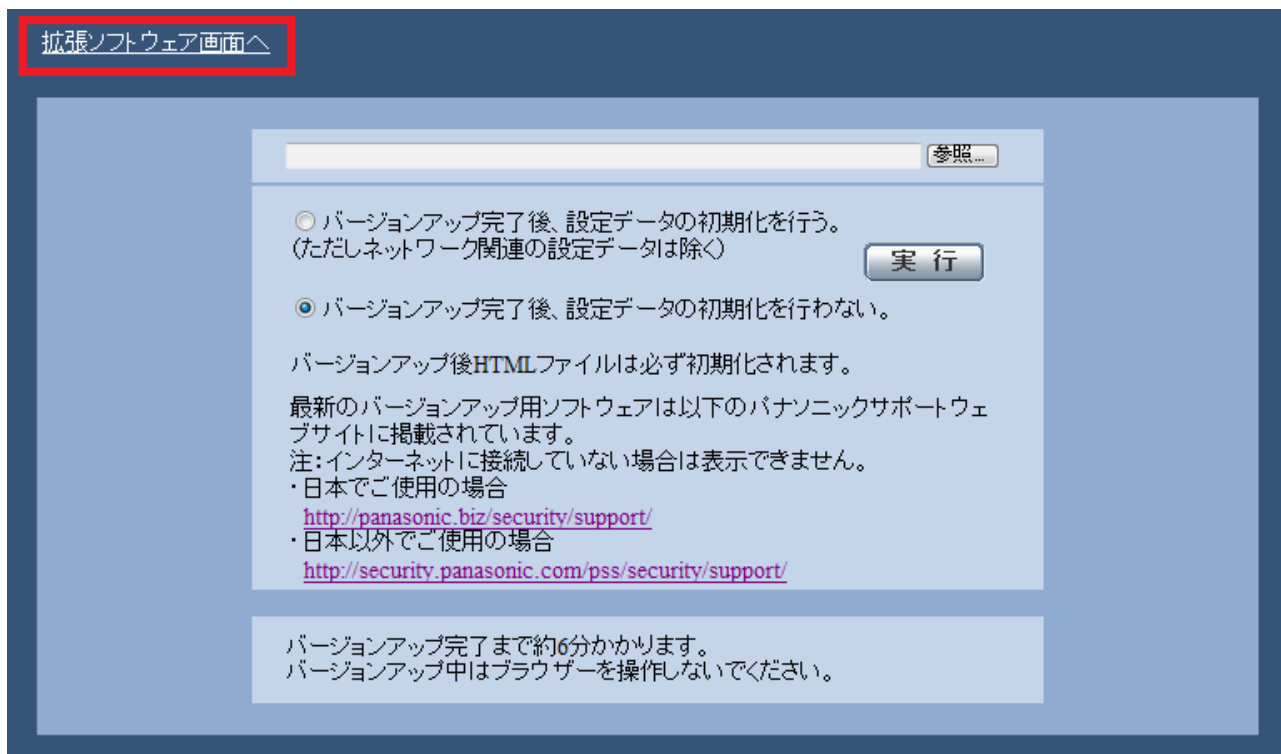
（例）

- 14 時 50 分 10 秒に信号入力 → 15 時 00 分 00 秒に設定します。
- 15 時 14 分 45 秒に信号入力 → 15 時 00 分 00 秒に設定します。
- 15 時 29 分 00 秒に信号入力 → 時刻調整は行われません。
- 15 時 30 分 30 秒に信号入力 → 時刻調整は行われません。
- 15 時 31 分 00 秒に信号入力 → 16 時 00 分 00 秒に設定します。
- 15 時 59 分 56 秒に信号入力 → 16 時 00 分 00 秒に設定します。
- 16 時 00 分 04 秒に信号入力 → 時刻調整は行われません。

**初期設定**：Off

## 10. 機能拡張ソフトウェア画面へのリンク表示

(取扱説明書 操作・設定編 本機のメンテナンスを行う [メンテナンス] - ソフトウェアのバージョンアップを行う [バージョンアップ] )



機能拡張ソフトウェア画面へのリンクを表示しています。

機能拡張ソフトウェアの詳細はパナソニックのサポートウェブサイト

(<http://panasonic.biz/security/support/info.html>) を参照ください。